**ＥＳＤＧｓ通信　　手島利夫です。**

**皆様、あっという間に１２月に入り、今年も残すところ３週間。今年もお世話になりました。**

**前回お届けした（やや過激な）「一部の心ない政治家が日本の教育を壊している」は、様々なお立場の方々から「同感！」のお声をたくさんいただきました。また、多くの方々に向けてシェアしていただいたことにも感謝しております。今後の大学入試の動向に変化が起きたとしたら、皆様と作っている緩やかな連携の成果だと思います。注目してまいりましょう。**

**先週末にはユネスコスクール全国大会で広島県福山市に向かい、「ＥＳＤを軸としたカリキュラム・マネジメント」のワークショップをさせていただきました。（教育新聞には関連記事を掲載していただきました）また、日本ＥＳＤ学会の宣伝も兼ねて、今回は２００枚のＣＤを配布させていただきました。このＣＤには、当日のプレゼンデータだけでなく、朝日学生新聞社のご協力で展開した「海と子どものＳＤＧｓ」授業用プレゼンデータ等々も入れてお届けできました。**

**この「海と子どものＳＤＧｓ」出前授業も、昨日、目黒区立五本木小学校で４・５年生約１４０名にお届けし、今年度、全国１０本の授業全てが終了しました。（記事参照）今年度の実践を元に小冊子も作成し、来年度はさらにパワフルに『子どもたちが夢中で学ぶＳＤＧｓの授業』スタイルをお届けできたらと思っております。この授業用プレゼンデータは、「ＥＳＤ，ＳＤＧｓを推進する手島利夫の研究室」の新着情報（１２月４日）に、ＰＤＦ版ではありますが公開することができました。なお、パワーポイント版をご希望の方は、手島までメールでお声かけください。**

**先週は、東京・立川市立第八小学校、千葉・八千代市立大和田南小学校の研究発表会でお話させていただきました。１日（日）には日本学校保健学会での講演、明後日（６日）には埼玉・久喜市立栗橋西小学校の研究発表会に伺います。８日（日）の札幌、１１日の江戸川区、１２日の奈良教育大学でのチラシも添付しております。**

**研究発表会は研究の中身も大切ですが、子どもたちの活躍が光っていました。やっぱりＥＳＤ、ＳＤＧｓは実践の質【学びの深さ】が命ですね。 実践の質を高めるために何をどうするのかが重要です。「主体的・対話的で・・」と何回唱えても、そんなものは実現できません。手立て・学習活動をどう工夫するかというあたりについてのお話を進めていきたいと思っております。**

**ではまたお目にかかりましょう。　　　　　　　　　　　　　　　　手島利夫でした。**















